



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年10月26日

上場会社名 株式会社 東京デリカ 上場取引所 東  
 コード番号 9990 URL <http://www.tokyo-derica.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木山 剛史  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山田 陽 (TEL) 03-3654-5311  
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家及びアナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	21,896	9.4	1,706	18.3	1,722	19.9	932	21.0
24年3月期第2四半期	20,022	7.3	1,442	47.7	1,437	48.7	770	202.8
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
25年3月期第2四半期	48.64		48.20					
24年3月期第2四半期	41.00		40.96					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	26,497	16,162	61.0
24年3月期	26,363	15,539	58.9

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 16,152百万円 24年3月期 15,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
25年3月期	—	0.00			
25年3月期(予想)			—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,003	7.1	3,703	21.2	3,706	21.1	1,895	24.8	98.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成24年10月1日付で株式取得により子会社を取得いたしましたので、平成25年3月期第3四半期より連結決算となります。なお、連結の業績予想につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	19,906,600株	24年3月期	19,906,600株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	686,553株	24年3月期	900,511株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	19,160,258株	24年3月期2Q	18,787,089株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成25年3月期の業績予想につきまして、平成24年7月27日に公表しました内容から変更してあります。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
3. 当社は以下のとおり機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

平成24年11月14日(水)・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

(参考) 連結業績予想

平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 46,017	百万円 3,803	百万円 3,806	百万円 1,940	円 銭 101.29

(注) 連結業績予想の数値の当四半期における修正の有無 : 有

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	4
3. 四半期財務諸表.....	5
(1) 四半期貸借対照表.....	5
(2) 四半期損益計算書.....	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書.....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) セグメント情報等.....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10
(7) 重要な後発事象.....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興が進みつつあり、企業収益や個人消費にも緩やかな回復傾向が見られたものの、欧州の債務危機や長引く円高、電力供給不足への懸念等に加え、将来の消費税増税に対する不安感の高まりもあり、景気の先行きは依然として不透明なまま推移しました。

このような状況下で、当社は積極的に22店舗の新規出店を行なうとともに、商品構成の見直しに努めた結果、既存店売上が前年同期比104.1%となり、売上高は前年同期比9.4%の増収となりました。品種別に見ますと、財布・雑貨類のうち、財布が前年同期比27.7%、メンズ・トラベルバッグが同11.4%と好調に推移し、また、インポートバッグが同5.1%、ハンドバッグが同4.7%、カジュアルバッグが同4.3%のそれぞれ増収となりました。一方、財布・雑貨類のうち、雑貨は同3.4%の減収となりました。

また、売上高の伸長に加えて、商品粗利益率が前年同期比0.5ポイント向上し、販売費及び一般管理費率が同0.1ポイント低下したため、営業利益、経常利益につきましては、前年同期に対してそれぞれ18.3%、19.9%の大幅な増益となりました。四半期純利益につきましても、経常利益の増益に伴い21.0%の増益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は21,896百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益は1,706百万円(前年同期比18.3%増)、経常利益は1,722百万円(前年同期比19.9%増)、四半期純利益は932百万円(前年同期比21.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (総資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は26,497百万円(前事業年度末比133百万円の増加)(前事業年度末比0.5%増)となりました。これは主として、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等があったものの、商品及び製品の増加等によるものであります。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は10,335百万円(前事業年度末比488百万円の減少)(前事業年度末比4.5%減)となりました。これは主として、未払法人税等、リース債務の減少等によるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産は16,162百万円(前事業年度末比622百万円の増加)(前事業年度末比4.0%増)となりました。これは主として、配当金の支払による減少があったものの、四半期純利益の計上によるものであります。

#### (自己資本比率)

当第2四半期会計期間末における自己資本比率は61.0%(前事業年度末比2.1ポイント増)となりました。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、4,325百万円(前事業年度末比113百万円の減少)となりました。

#### ①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、846百万円のプラス(前年同期は1,583百万円のプラス、前年同期比737百万円の減少)となりました。これは主として、税引前四半期純利益の計上や売上債権の減少等があったものの、仕入債務の減少や法人

税等の支払額の増加等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、390百万円のマイナス(前年同期は227百万円のマイナス、前年同期比163百万円の減少)となりました。これは主として、新規出店及び改装に伴う設備投資の増加等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、568百万円のマイナス(前年同期は364百万円のマイナス、前年同期比204百万円の減少)となりました。これは主として、配当金の支払額の増加等によるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年7月27日に公表いたしました平成25年3月期の業績予想につきまして、次のとおり修正しております。詳細は、平成24年10月26日発表の「平成25年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異ならびに通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

(通期) 業績予想値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成24年7月27日発表)	百万円 43,510	百万円 3,388	百万円 3,360	百万円 1,708	円 銭 89.35
今回修正予想(B)	45,003	3,703	3,706	1,895	98.94
増減額(B-A)	1,492	315	345	187	—
増減率(%)	3.4%	9.3%	10.3%	11.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期通期)	42,007	3,056	3,060	1,519	80.85

また、平成24年9月5日に「アイシン通商株式会社及びロジェールジャパン株式会社の株式の取得に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、平成24年10月1日付で株式取得により、アイシン通商株式会社およびロジェールジャパン株式会社を子会社といたしましたので、平成25年3月期第3四半期より当社は連結決算となります。なお、連結の業績予想につきましては以下のとおりであります。

平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 46,017	百万円 3,803	百万円 3,806	百万円 1,940	円 銭 101.29

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産(リース資産及び不動産賃貸事業用建物(一部本社使用)を除く)については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ9,635千円増加しております。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,466,348	4,352,949
受取手形及び売掛金	3,236,435	2,882,157
商品及び製品	7,702,989	8,228,267
原材料及び貯蔵品	20,297	14,943
繰延税金資産	246,849	235,625
その他	191,257	98,867
貸倒引当金	△12,700	△5,700
流動資産合計	15,851,479	15,807,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,561,484	1,553,582
土地	954,152	954,152
リース資産(純額)	691,805	562,046
その他(純額)	349,585	521,458
有形固定資産合計	3,557,027	3,591,239
無形固定資産	42,854	35,796
投資その他の資産		
投資有価証券	32,893	32,185
敷金及び保証金	6,038,471	6,153,325
繰延税金資産	488,207	479,884
その他	374,340	419,666
貸倒引当金	△21,702	△21,702
投資その他の資産合計	6,912,210	7,063,360
固定資産合計	10,512,092	10,690,397
資産合計	26,363,572	26,497,508
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,922,035	3,849,548
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
リース債務	316,886	286,618
未払法人税等	989,954	771,993
賞与引当金	251,750	315,056
役員賞与引当金	25,200	15,600
株主優待引当金	18,000	—
その他	1,569,851	1,549,045
流動負債合計	7,193,677	6,887,861

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	1,600,000	1,600,000
リース債務	511,935	377,771
退職給付引当金	494,023	515,976
役員退職慰労引当金	128,741	127,981
資産除去債務	509,284	525,445
その他	386,189	300,258
固定負債合計	3,630,173	3,447,432
<b>負債合計</b>	<b>10,823,851</b>	<b>10,335,294</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	2,986,400	2,986,400
資本剰余金	4,182,654	4,179,656
利益剰余金	8,699,112	9,251,025
自己株式	△354,510	△270,234
株主資本合計	15,513,656	16,146,847
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	6,281	5,827
評価・換算差額等合計	6,281	5,827
新株予約権	19,783	9,539
<b>純資産合計</b>	<b>15,539,720</b>	<b>16,162,214</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>26,363,572</b>	<b>26,497,508</b>

(2) 四半期損益計算書  
【第2四半期累計期間】

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高		
商品売上高	19,984,958	21,858,578
不動産賃貸収入	37,405	37,745
売上高合計	20,022,364	21,896,323
売上原価		
商品期首たな卸高	7,291,180	7,702,989
当期商品仕入高	11,039,931	12,295,984
合計	18,331,111	19,998,974
他勘定振替高	—	210
商品期末たな卸高	7,471,293	8,228,267
商品売上原価	10,859,817	11,770,496
不動産賃貸原価	9,835	9,239
売上原価合計	10,869,653	11,779,736
売上総利益	9,152,711	10,116,586
販売費及び一般管理費		
支払手数料	412,331	481,746
広告宣伝費	326,107	367,986
運賃及び荷造費	291,703	298,723
給料	2,323,332	2,479,544
賞与引当金繰入額	242,569	315,056
退職給付費用	61,146	71,059
役員退職慰労引当金繰入額	4,040	5,240
役員賞与引当金繰入額	12,000	15,600
賃借料	2,549,939	2,790,289
減価償却費	346,260	363,092
その他	1,141,239	1,221,752
販売費及び一般管理費合計	7,710,668	8,410,091
営業利益	1,442,042	1,706,495
営業外収益		
受取利息	417	493
受取配当金	1,424	447
為替差益	8,800	4,873
貸倒引当金戻入額	2,603	7,000
祝金受取額	—	5,520
受取手数料	2,488	2,728
受取保険金	—	9,153
その他	10,169	8,023
営業外収益合計	25,902	38,238

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業外費用		
支払利息	15,147	13,936
社債利息	4,103	4,245
支払保証料	3,229	3,489
消費税差額	8,047	—
その他	316	509
営業外費用合計	30,845	22,180
経常利益	1,437,099	1,722,553
特別利益		
受取補償金	5,826	—
新株予約権戻入益	49,371	187
特別利益合計	55,197	187
特別損失		
固定資産除却損	32,243	17,497
減損損失	19,187	7,183
店舗閉鎖損失	12,752	9,562
その他	—	3,463
特別損失合計	64,182	37,706
税引前四半期純利益	1,428,114	1,685,035
法人税、住民税及び事業税	632,100	733,200
法人税等調整額	25,687	19,801
法人税等合計	657,787	753,001
四半期純利益	770,326	932,034

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,428,114	1,685,035
減価償却費	349,381	365,746
減損損失	19,187	7,183
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,537	△7,000
受取利息及び受取配当金	△1,841	△940
支払利息及び社債利息	19,251	18,182
売上債権の増減額(△は増加)	△208,771	354,277
たな卸資産の増減額(△は増加)	△176,867	△519,923
仕入債務の増減額(△は減少)	569,322	△72,486
賞与引当金の増減額(△は減少)	18,156	63,306
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,040	△760
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,000	△9,600
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,909	21,953
固定資産除却損	32,243	17,497
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,190	△1,476
その他	117,353	△107,115
小計	2,176,132	1,813,879
利息及び配当金の受取額	1,843	940
利息の支払額	△19,254	△18,186
法人税等の支払額	△575,199	△950,589
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,583,522	846,044
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△218,712	△372,228
有形固定資産の除却による支出	△8,821	△10,360
その他	222	△8,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227,311	△390,588
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	—	△39
配当金の支払額	△241,326	△377,256
リース債務の返済による支出	△178,112	△164,431
ストックオプションの行使による収入	—	71,262
割賦未払金の増加額	156,162	—
割賦未払金の減少額	△101,539	△98,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	△364,814	△568,854
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	991,395	△113,399
現金及び現金同等物の期首残高	3,547,785	4,438,648
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,539,181	4,325,249

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、単一セグメントであるため、セグメント情報について記載していません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

(株式取得による会社等の買収)

1. 当社は、平成24年9月5日開催の取締役会において、アイシン通商株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。  
なお、平成24年10月1日付で株式を取得しております。

(1) 株式取得の目的

アイシン通商株式会社は、メンズバッグ・トラベルバッグの企画・製造を行なっており、アイシン通商株式会社を当社の子会社とすることで、当社グループとしてメンズバッグ・トラベルバッグの製造機能を有することとなり、また、それらの企画力・開発力を大幅に強化することとなります。

(2) 株式取得の相手の名称

アイシン通商株式会社の全株主

(3) 株式取得対象会社の概要

①商号	アイシン通商株式会社
②主な事業内容	メンズバッグ・トラベルバッグの企画・製造
③資本金	40,000千円
④設立年月日	昭和41年10月19日

(4) 株式取得の時期

平成24年10月1日

(5) 取得株式数及び取得後の持分比率

①取得株式数	4,000株
②取得後の持分比率	100%

2. 当社は、平成24年9月5日開催の取締役会において、ロジェールジャパン株式会社の株式を取得し、子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。  
なお、平成24年10月1日付で株式を取得しております。

(1) 株式取得の目的

ロジェールジャパン株式会社は、アイシン通商株式会社からメンズバッグ・トラベルバッグを仕入れ、主として家電量販店、ホームセンター等の大型量販店に卸売を行なっており、

ロジェールジャパン株式会社を当社の子会社とすることで、当社グループとしてメンズバッグ・トラベルバッグの卸売の販路を獲得することとなります。

(2) 株式取得の相手の名称

ロジェールジャパン株式会社の全株主

(3) 株式取得対象会社の概要

①商号	ロジェールジャパン株式会社
②主な事業内容	メンズバッグ・トラベルバッグの卸売
③資本金	40,000千円
④設立年月日	平成3年1月10日

(4) 株式取得の時期

平成24年10月1日

(5) 取得株式数及び取得後の持分比率

①取得株式数	800株
②取得後の持分比率	100%